

まけき



177号



【まけきらい稲荷】

丹波篠山市にある小さな神社で、王地山稲荷神社が正式名称だが、まけきらい稲荷、あるいは負けが嫌い神社と呼ばれている。コロナに負けたくない一年としたいものである。木藤 茂（金属）

目 次

[項 目]	[執 筆 者]	[頁]
表 紙 まけきらい稲荷	木藤 茂	1
巻頭言 新しい年を迎えて	田岡直規	3
近畿本部/支部 報告・予告		
理事会だより (2020-No. 4)	河野千代	4
2020 年度第 4 回役員会議事録 (案)	田岡直規	6
令和 2 年度 近畿地方整備局・日本技術士会 近畿本部 意見交換会	河野千代	9
防災・減災シンポジウム 案内	近畿本部	12
第 6 回 近畿本部協賛団体特別セミナーのご案内	協賛団体強化委員会	14
社会的地位の向上と「倫理」について	大野一成	15
部会/活動グループ 報告・予告		
近畿本部 機械システム部会	坪田博隆	17
近畿本部 技術士業務研究会	三木茂男	20
近畿本部 繊維部会・化学部会	釜谷彰郎	22
近畿本部 衛生工学部会	深田晃二	23
近畿本部 上下水道部会	中村秀人	24
近畿本部 経営工学部会	山口 誠	26
近畿本部 情報工学部会	川本康貴・天野貴文	28
近畿本部 関西食品技術士センター	半埜賢治・戸口昌俊	31
近畿本部 建設部会	森 高志	34
技術解説		
航空機のお話 ; コロナ禍と大型旅客機の行く末	犬飼保夫	36
協賛団体特集		
近畿本部協賛団体特集にあたり	田岡直規	40
編集室だより		
1-2 月行事予定	きんき編集室	52
編集後記	吉田富彦	52

新しい年を迎えて

～マイナスをプラスに変える。未来を拓き、次世代を創る。～

近畿本部長 田岡 直規(機械／総監)



近畿本部会員の皆様、並びに協賛団体各社様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。平素は近畿本部の活動に格別のご理解、ご支援を賜り心から御礼申し上げます。

昨年は、2月に「第39回地域産学官と技術士との合同セミナー（京都）」が、テーマ「日本浮上のキーテクノロジー～産学官と技術士が挑む一次産業のスマート化」と題して、初めて一次産業をテーマに開催されました。また、新たに設置しました「近畿本部地域連携強化委員会」により技術士活躍の場拡大に取り組むと同時に、同じく新たに設置しました「Web情報室」により技術士の知名度向上と会員サービス向上を図るという新しい取組みを始めたところに新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される事態となりました。

新型コロナウイルス感染症の対応として、企業におけるリモートワーク、大学におけるオンライン授業が広がるなど、人と実際に接する機会が減少し、社会において多方面に大きな影響を与えました。近畿本部でも役員会や各委員会でも、従来の対面会議からWeb会議へ移行、各部会や研究会ではオンラインの例会・研究会方式が増えました。また、学会でもオンライン講演会が普及するなど、自宅やオフィスから容易に、遠隔地を含めて、学会等の各団体行事への参加が可能となりました。一方、人と直接接する機会が減少し、今後の人や情報との接し方が大きく変わり、従来の社会や生活、さらに技術士としての活動も大きく変貌し、大きな転換点を迎えております。

さて、戦後の関西は、我が国の中心として高度経済成長や科学技術の発展に大きく貢献してまいりました。特に関西は、政府や中央官庁のお膝元の関東と比較して、多くのノーベル賞受賞者を輩出したり、世界市場において特定の分野で圧倒的な競争力を持つハイテク企業を多数生み出すなど、自由な発想に基づいた新しい取組みをするというチャレンジ精神が根強く残っています。

米国の実業家で鋼鉄王と呼ばれたアンドリュー・カーネギーは、次のように言っています。「人間の驚嘆すべき特質の一つは、「**マイナスをプラスに変える**」能力である。この世界のとても重要なものごとは、まったくどうしようもなく見える状況の中で努力し続けた人々によって為されてきたのだ」。まさしく、この状況下で「**未来を拓き、次世代を創る技術のエキスパート**」として技術士が大きな役割を担うことが期待されています。

また、2022年10月に奈良市で開催される第48回技術士全国大会に備え、近畿本部2022年技術士全国大会（奈良・関西）実行委員会を立ち上げました。さらに、2025年に大阪夢洲で開催される2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）へ参画し、技術士の活動発信をするために、2025年日本国際博覧会参画準備プロジェクト実行委員会を立ち上げました。

本年はまた、日本技術士会が創立されてから70周年を迎える記念すべき年となります。

近畿本部会員の皆様、並びに協賛団体各社様には、なお一層のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。